

飛行機の音や振動体感

中日本航空
専門学校 岐阜大生、操縦学ぶ

岐阜大(岐阜市)工であり、学生らは飛行

学部の学生を対象にし
た航空工学講座が7、
8の両日、関市小迫間
の中日本航空専門学校

機のコックピットで操
縦の動作も体験。大学
の講義とはひと味違っ
た実践的な学習に興味

を膨らませた。

両学は昨年9月、研

究や人材育成などに関
する連携協定を締結。

その取り組みの一つと

して開講し、工学部の
3、4年生10人が参加

した。

学生らは航空法や飛

行の仕組みなどの基礎

を学んだ後、教員と一

緒に小型プロペラ機に

乗り込んで、エンジン

を始動。スロットルレ

バーを引くとプロペラ

が勢いよく回り、迫力

のある音や振動も体感

した。同大工学部には

航空分野の講義はな

く、学生にとっては新

鮮な学び。3年生の加



小型プロペラ機で操縦方法を学ぶ学生＝関市小迫間、中日本航空専門学校

藤駿一さん(21)は「普
段学んでいる機械制御
技術が飛行機で実際に
どう応用されているの
か、間近で見られてよ
かった」と話していた。
次は来年2月ごろ、
岐阜大に同校の学生を
招いて講座を開く予
定。(亀山大樹)